

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月8日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 あみやき亭

コード番号 2753 URL <http://www.amiyakitei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 千々和 康

TEL 0568-32-8800

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,886	2.9	351	16.5	364	13.8	198	24.2
21年3月期第1四半期	3,776	—	301	—	320	—	160	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	2,905.41	—
21年3月期第1四半期	2,339.13	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	11,356	9,789	86.2	142,944.47
21年3月期	11,521	9,676	84.0	141,287.91

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,789百万円 21年3月期 9,676百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		1,250.00	—	1,250.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	8,300	7.1	720	10.4	730	5.9	345	7.7	5,037.38
通期	16,800	9.0	1,380	5.9	1,410	3.1	692	4.3	10,103.96

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	68,488株	21年3月期	68,488株
---------------------	-------------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	—株	21年3月期	—株
-----------	-------------	----	--------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	68,488株	21年3月期第1四半期	68,488株
--------------------	-------------	---------	-------------	---------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、一部の業種において在庫調整が進み、生産に持ち直しの兆しが見られるものの、企業業績の大幅な悪化、設備投資の抑制、雇用情勢の更なる悪化など、依然として厳しい状況が続いております。

当業界におきましては、消費の源泉となる所得、雇用への先行き不安感から消費への節約志向が高まっており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社では、焼肉部門におきましては、食肉の知識とカット技術を駆使し、商品の品質向上に努め、「安心・安全」な国産牛を価格据置のまま提供するとともに、「キャッシュバックキャンペーン」等の販促活動を展開いたしました。

焼鳥部門におきまして、焼き師認定制度を導入し、炭火で1本1本手焼きする「焼き」の技術向上に努め、美味しい焼き鳥の提供と女性・ファミリー層をターゲットとした季節の旬にこだわった釜めしの提供に努めてまいりました。

また、店舗運営力向上策といたしまして、あみやき亭大学・美濃路大学の店長養成講座のカリキュラムを刷新し、接客・サービスのレベル向上に向けた社員教育の取組みを行ってまいりました。

店舗数につきましては、あみやき亭2店舗（瑞浪店、三鷹中原店）を新規に出店いたしました。総店舗数は、132店舗（あみやき亭86店舗、美濃路46店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期会計期間におきましては、売上高は、3,886百万円（前期比 2.9%増）、損益面におきましては、粗利益改善等により営業利益351百万円（前期比 16.5%増）、経常利益364百万円（前期比 13.8%増）、四半期純利益198百万円（前期比 24.2%増）となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産額は113億56百万円となり、前事業年度末と比較し1億65百万円減少いたしました。

負債総額は15億66百万円となり、前事業年度末と比較し、2億78百万円減少いたしました。

主な要因は未払金の減少によるものであります。

純資産総額は、97億89百万円となり、前事業年度末と比較し、1億13百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年4月9日に発表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,145	3,815
受取手形及び売掛金	—	0
有価証券	—	1,500
商品及び製品	26	26
原材料及び貯蔵品	15	14
前払費用	149	111
繰延税金資産	94	74
その他	46	82
流動資産合計	5,477	5,626
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,677	3,648
構築物(純額)	357	355
機械及び装置(純額)	160	163
車両運搬具(純額)	8	10
工具、器具及び備品(純額)	197	201
土地	121	121
建設仮勘定	6	87
有形固定資産合計	4,529	4,589
無形固定資産		
無形固定資産	51	48
投資その他の資産		
投資有価証券	10	10
長期貸付金	231	229
長期前払費用	189	188
繰延税金資産	107	104
差入保証金	594	570
保険積立金	163	154
投資その他の資産合計	1,297	1,257
固定資産合計	5,828	5,895
資産合計	11,356	11,521

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	485	527
未払金及び未払費用	543	798
未払法人税等	189	263
未払消費税等	86	73
預り金	48	38
引当金	156	81
前受収益	14	21
その他	27	26
流動負債合計	1,552	1,830
固定負債		
長期リース資産減損勘定	14	14
固定負債合計	14	14
負債合計	1,566	1,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,426	2,426
利益剰余金	4,889	4,776
株主資本合計	9,790	9,677
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
評価・換算差額等合計	△0	△0
純資産合計	9,789	9,676
負債純資産合計	11,356	11,521

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	3,776	3,886
売上原価	1,450	1,457
売上総利益	2,326	2,429
販売費及び一般管理費	2,024	2,078
営業利益	301	351
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	7
協賛金収入	3	4
違約金収入	5	—
雑収入	0	1
営業外収益合計	19	13
経常利益	320	364
特別利益		
受取保険金	2	0
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
前期損益修正損	14	—
固定資産除却損	12	8
減損損失	5	—
特別損失合計	33	8
税引前四半期純利益	289	357
法人税、住民税及び事業税	145	181
法人税等調整額	△15	△23
法人税等合計	129	158
四半期純利益	160	198

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	289	357
減価償却費	140	140
引当金の増減額 (△は減少)	84	75
有形固定資産除却損	12	8
減損損失	5	—
受取利息及び受取配当金	△8	△7
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△0
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5	△0
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△32	△18
仕入債務の増減額 (△は減少)	△0	△41
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△17	△37
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2	12
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	0	4
その他	△32	△30
小計	444	462
利息及び配当金の受取額	9	12
法人税等の支払額	△369	△224
営業活動によるキャッシュ・フロー	84	251
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	1,500
定期預金の預入による支出	△1,500	△1,500
定期預金の払戻による収入	1,500	—
有形固定資産の取得による支出	△386	△320
有形固定資産の売却による収入	—	1
無形固定資産の取得による支出	△0	△4
投資有価証券の取得による支出	△0	—
差入保証金の差入による支出	△0	△30
差入保証金の回収による収入	—	6
貸付けによる支出	—	△6
貸付金の回収による収入	4	5
その他	△12	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396	△361
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△90	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90	△70
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△402	△180
現金及び現金同等物の期首残高	1,691	1,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,289	1,680

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。